九歴の中世文書

Kyushu Historical Museum Exhibition guide

九州歴史資料館には、福岡市西区今津の誓願寺（せいがんじ）からお預かりしている「大泉坊（だいせんぼう）文書」と、旧柳川藩士である今村家より寄贈された「今村家資料」の、大きく２つの中世文書群を収蔵しています。

１－１　誓願寺と今津

今津は平安時代末期から鎌倉時代にかけて、博多湾岸でも有数の大陸交渉の要地として栄えた港津です。当時は京都・仁和寺領の荘園「怡土庄（いとのしょう）」に属し、その経済基盤を背景に、貿易港として積極的な役割を果たしました。

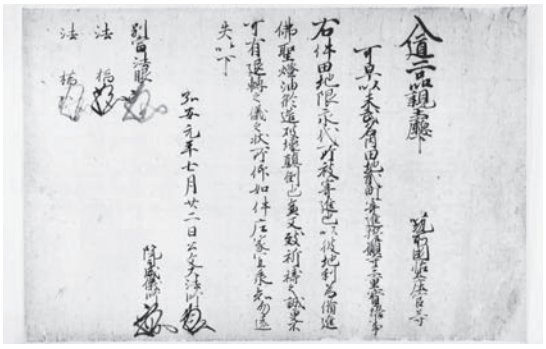
誓願寺はその今津に、怡土庄の運営にも深く関わった仲原氏という一族が、嘉応２年（1170）に発願、建立した寺院です。承安３年（1173）には丈六の阿弥陀仏が完成し、安元元年（1175）に阿弥陀堂が竣工しています。その落慶供養には、臨済禅と茶で有名な栄西を招いて執り行われました。栄西は仁安３年（1168）に初めて宋に渡りますが、その後承安３年頃からは博多周辺にとどまって活動します。特に安元２年より治承２年（1178）までは誓願寺に住して、宋から一切経の渡来を待ち、その間、国宝である「誓願寺盂蘭盆一品経縁起（せいがんじうらぼんいっぽんきょうえんぎ）」を記すなど、多彩な活動を行いました。

その後、一時期には 42 坊の子院を擁したと伝わる誓願寺ですが、慶長年間（1596 ～ 1615）には 12 坊、約 100 年後の元禄期には２坊となり、天明・寛政期（18 世紀末）には大泉坊が残るのみとなりました。しかし大泉坊には、国宝「盂蘭盆縁起」のほか、経典や仏具、古文書など、往時の誓願寺を物語る貴重な文化財が伝えられています。

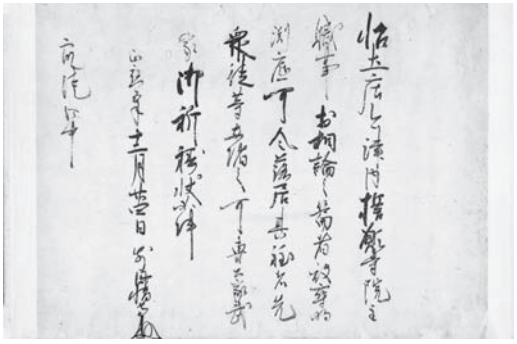
１－２　大泉坊文書

大泉坊に伝わった誓願寺関係の文化財のうち、誓願寺や怡土庄関係の文書史料です。福岡県の指定文化財で、平安時代後期から南北朝時代にかけての書状 15 通からなります。

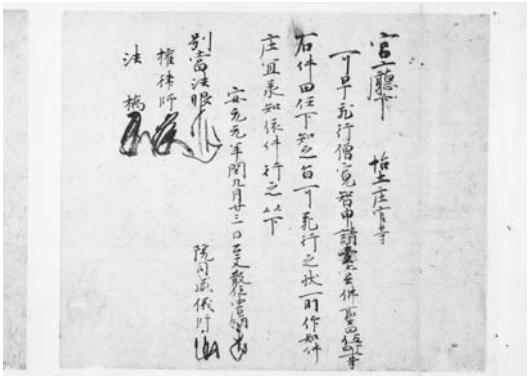
怡土庄の領主である仁和寺の執政機関「仁和寺宮庁（にんなじみやのちょう）」から、現地で荘園を管理する「怡土庄



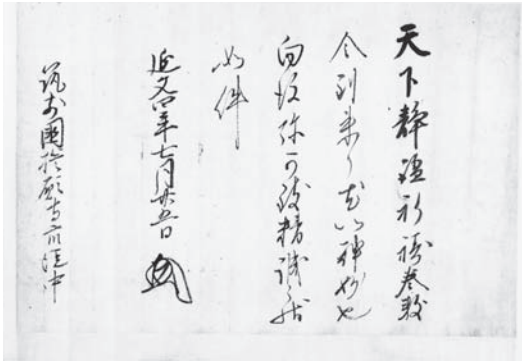
仁和寺宮入道二品親王庁下文



鎮西奉行大友親時書下



仁和寺宮庁下文



足利義詮御判御教書

官等」に宛てた下文をはじめ、鎌倉時代の鎮西奉行の書状や、室町幕府の２代将軍足利義詮の御教書など、誓願寺や怡土庄の運営およびその変遷が窺える貴重な史料群です。

２－１　今村家資料

今村家は旧柳川藩士の家筋で、今村家資料は 16 代当主にあたる基雄氏によって、昭和 47 年に中世・近世の文書群のほか、武器・武具や調度品などの資料群が福岡県に寄贈されたものです。

今村家は、江戸時代初期の元和年間（1615 ～ 24）に、火災によって記録類を消失しており、詳細については明らかではありません。「初代」とされる今村美作入道宗嘉は、大友氏配下の高橋紹運・統増が守る宝満城の城代でしたが、天正 14 年（1586）の岩屋城合戦の際に、一族 30 名と共に戦死したと伝えられます。しかし宗嘉の子基秀は統増（直次）と行動を共にし、天正 15 年に直次が三池郡 1 万 8 千石を領有すると、基秀の子重長に 500 石が与えられ、関ヶ原の合戦後は肥後の加藤清正の下に移りますが、元和 10 年（1624）に立花宗茂が柳川に復帰すると、重長と子の重行は柳川藩に召し抱えられ、以後、柳川藩士として立花家に仕えています。

また、寛永 14 年（1637）に島原の乱が勃発すると、柳川藩もその鎮圧のために出兵しています。この際、今村家と親戚筋にあたる大和甚右衛門が戦死し、大和家が断絶したため、同家に伝来した「御証判」の文書を、今村家が保管することになったということです。

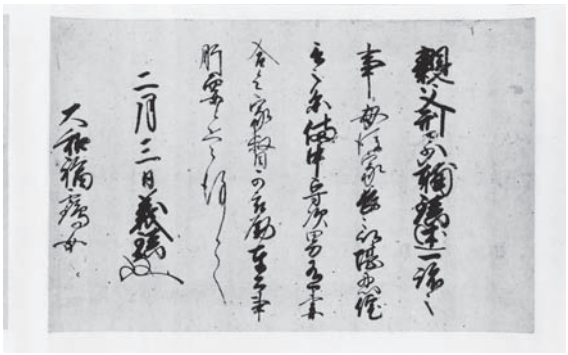
なお、近世の文書群のうち柳川藩政期に属する多くは、九州大学記録資料館九州文化史資料部門に収蔵されています。

２－２　今村家資料の中世文書

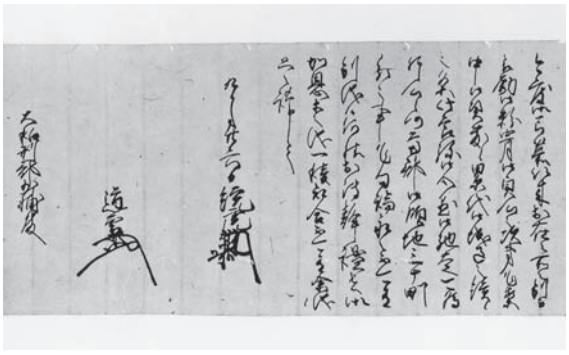
今村家資料の中世文書は、戦国時代の書状 18 通です。いずれも大和家に宛てられたもので、前述のような経緯があり、今村家に伝来しました。大和家は、大友氏配下の立花城督に仕え、大友義鎮（宗麟）・義統父子の書状のほか、立花城における働きを賞する書状や、戸次道雪・立花統虎（宗茂）との主従関係が窺える書状からなります。

戦国最末期の立花城を包囲する島津氏との攻防でも統虎の下で働き、やがて天正 15 年に豊臣秀吉によって統虎が筑後国 4 郡の領主に封されると、大和氏も三潴郡や山門郡で領地を宛行われています。

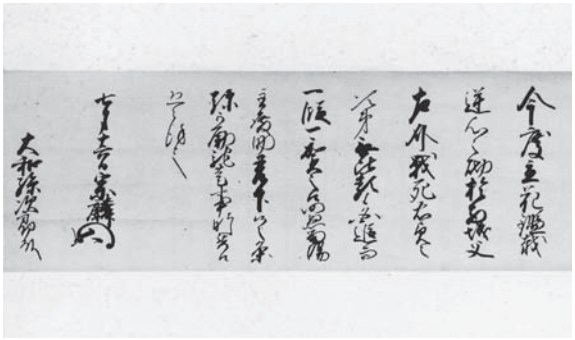
（学芸調査室　一瀬　智）



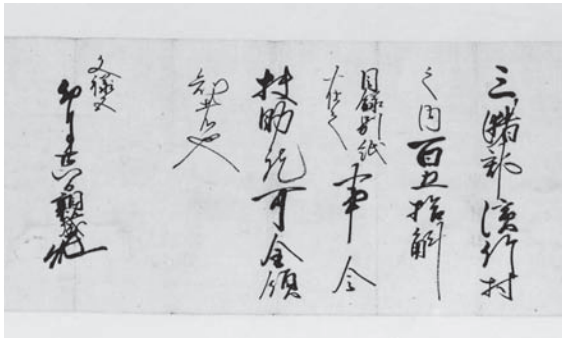
大友義鎮書状



立花統虎・道雪連署感状



大友宗麟感状



立花親成領知宛行状

編集　　発行：平成23年3月31日

九州歴史資料館
KYUSHU HISTORICAL MUSEUM
〒838-0106　福岡県小郡市三沢 5208-3
TEL 0942-75-9575　FAX 0942-75-7834
URL http://www.fsg.pref.fukuoka.jp/kyureki/